

年頭所感

株式会社ウェッジホールディングス 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢

お取引先の皆様、株主の皆様、関係者の皆様、新年あけましておめでとうございます。正月明けに伴い年頭のご挨拶を申し上げます。

当社は現在、日本で当社自身が行うコンテンツ事業、東南アジアでタイ上場子会社GL社が行うファイナンス事業を営んでおります。

ファイナンス事業の2013年は投資の一年でした。当社グループのタイ上場企業GL社は「アジア草の根経済発展の原動力」をミッションに「ARFCビジョン」を掲げ、タイ国において30年以上に渡って積み重ねた事業をアジア全体に拡大することを目指しております。実際に、「初めての、そして唯一の」リース会社としてカンボジアでのファイナンスを開始しました。カンボジアで圧倒的シェアを誇るHondaオートバイを独占してリースする権利を確保し、現在では一気にカンボジア全土44か所のセールスポイントが活動しております。

2014年はこのファイナンス事業にとって「投資」そして、「飛躍」の年になると期待しております。また、急速に発展の進むASEANにおいてさらにファイナンス事業を多国展開してまいります。

コンテンツ事業の2013年は我慢の1年でした。直接当社が経営しますコンテンツ事業は「世界の時間をワクドキで埋め尽くす」をミッションと定め、当社の独自の開発企画能力のあるゲーム制作、編集などの分野に集中を進めてまいりました。昨年中には物販事業からの撤退を行い、また大顧客が当社関連事業撤退などを経験し、厳しい一年となりました。

2014年はこのコンテンツ事業にとって「反転攻勢」「アジア元年」の一年となります。今後は社内における自由で創造的な発想を生む環境の整備を進め、社員自身がかっこよく「ワクドキ」し、そして、世界を「ワクドキ」させるべく、会社内の開放を進めてまいります。また、以前より進めておりますアジア進出をさらに深めてまいります。

2014年は、挑戦で満ちた年になります。日本とアジア、もっともっと多くの皆様を、「ワクドキ」させます。なにとぞ、皆様のご支援、ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。



2014年1月13日タイバンコクGL社にて